## 【情報化】

149.雲南市の情報化について

Q:情報公開について、光ケーブルを利用して福祉をはじめいろいろなことに活用する計画があると聞きます。具体的にはどのように考えておられますか。

A: CATVなどを活用したい考えですが、これを進めるには機器の整備等が必要となります。現段階では、今の水準をどう維持していくかが最大の課題となっています。(影山副市長)

150.携帯電話の通話不能地域の解消について

Q:携帯電話不通地帯の解消をお願いします。

A:市として鋭意努力をしています。携帯電話会社が3社ありますが、現在市内において、3社とも不通の地区が7箇所あります。携帯会社へ強く要望しており、4月にも広島通信局での要望活動もおこなっています。国の補助制度を利用し「鉄塔は市で建て、維持管理は携帯会社で行う」有利な方式での参入を提案しています。しかし最終的には、携帯会社の維持管理費が、通話料と比較して採算に合わないため、整備してもらえないのが実情です。今後とも、携帯会社へは強く要望していきますので、ご理解をお願いします。(政策企画部)